



出会い

ミニうさぎのりんは、オーストラリア生まれの男の子。
始めて家へ来た日は、片手に収まってしまうほどの大きさだった。



白いパーカーのフードに白うさぎ



別角度から



カゴから出たい . . .



遊び疲れた日



ぱっちり





雪だるま・・・うさだるま



クッションからこんにちは



大きくなったな・・・笑



晴れた日の昼下がり



気付けば凜々しい顔立ちに





うさぎも冬はストーブ前が好き





見上げて



見上げる



座布団



アップ



急

いつもと様子が違って、静かなりんに違和感を得ながらも僕は高校へ行った。

学校が終わって家へ帰ると、ぐったりとしたりんの姿が・・・・・・・・

昨日まではあんなに元気だったのに・・・・・・・・

すでに病院へは親が連れて行った後らしい。

医者は、肝臓が弱っていると言ったらしい。

遠くの病院へ行けば、精密な検査を行うことが可能らしい。

でも、検査をしたところで治す術はない。らしい・・・・・・・・

弱ったりんに移動で負担をかけるより、自宅で見守ることを選んだ。

医者から処方された栄養剤を、僕は直接りんへ飲ませた。

医者曰く、その薬は甘いらしい。

その日の深夜3時、突然りんは暴れ出した。

そして、すぐに息を引き取った。

僕は、弱った命が最後まで生きようとする姿を見た。

りん

これがりんの最後の写真。



1年半そばに居てくれてありがとう。